

令和2年度

認知症ケアパス普及研修会



日時 : 令和3年3月8日(月)

18:30 ~ 20:00

場所 : 介護老人保健施設くろかみ 研修室

JA阿新 生活センター2階会議場

ケアキャビネットZ連携 会議室

主催 : 新見医師会

共催 : 新見市地域包括支援センター

令和2年度 認知症ケアパス普及研修会の開催 次第

日 時：令和3年3月8日（月） 18:30～20:00

場 所：介護老人保健施設くろかみ 研修室
J A阿新 生活センター2階 会議場
ケアキャビネット Z連携会議室

1 開 会

2 あいさつ 新見医師会 太田隆正会長

3 講 演

「認知症に対しての地域での取り組みについて」

備北地域認知症疾患医療連携協議会 新見部会長 土井 浩二先生

・質疑応答

4 取組紹介

1) 「新見市の認知症への取り組みについて」

認知症地域支援推進員 新見市地域包括支援センター

福田 伊佐子様

2) 「認知症の方が地域で安心して暮らしていくために

～社会福祉協議会の取り組み～」

新見市社会福祉協議会 上田 亮子様

・質疑応答

5 閉 会



新見市の高齢者の状況と 認知症への取り組みについて



令和3年3月8日（月）

認知症地域支援推進員

新見市介護保険課

地域包括支援センター保健師

福田伊佐子





**本日お話しさせていただく
新見市の高齢者の状況と
認知症への取り組みについては
今年度作成する「第8期介護保険
事業計画」に掲載予定のデータを
活用しています。**

・ 第8期 新見市
・ 高齢者保健福祉計画
・ 介護保険事業計画
・ 一 素案 一

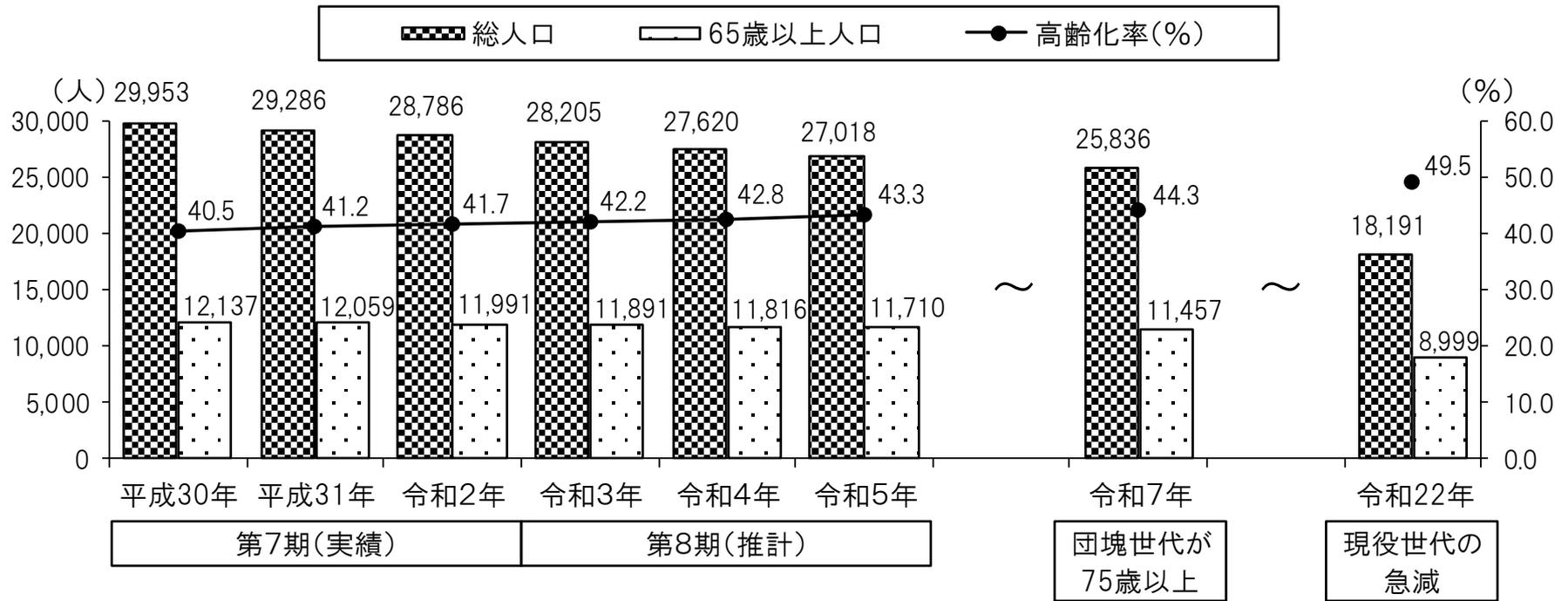




高齢者を取り巻く現状

①新見市の人口の推移

【人口の将来推計】



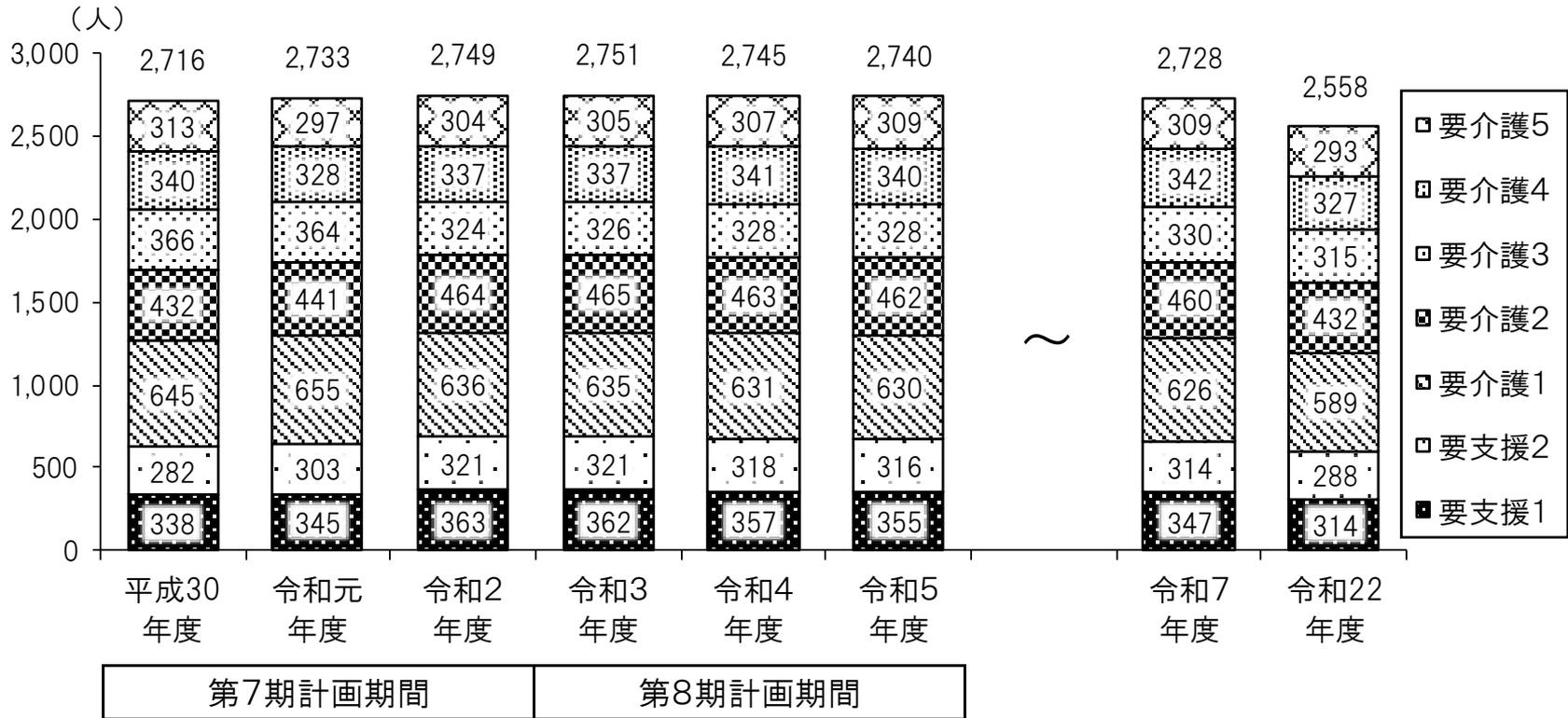
資料:平成30年～令和2年は住民基本台帳(各年3月末日現在)、令和3年以降は本市の独自推計。





②新見市の要介護・要支援者数の推移

【要支援・要介護認定者数の推計値】



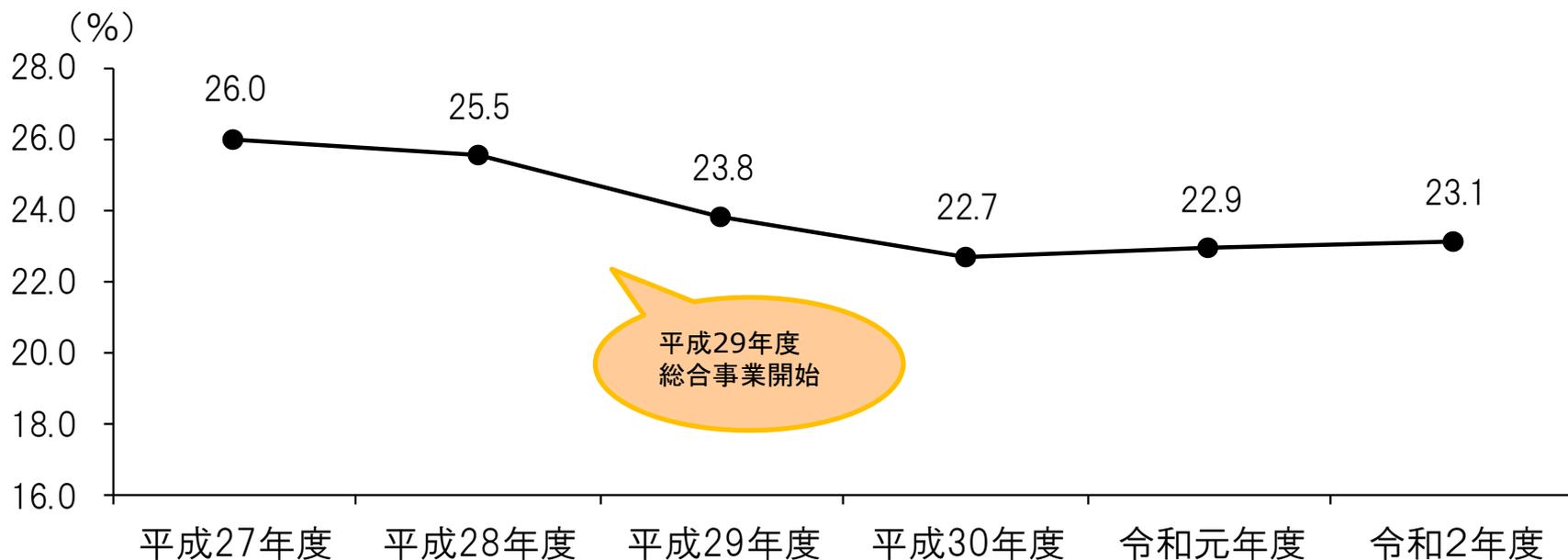
注:平成30年度～令和2年度は介護保険事業状況報告による実績値、令和3年度以降は推計値。





③新見市の要介護・要支援認定率の推移

【要介護等認定率の推移】



注：要介護等認定率＝認定者数(第1号被保険者)÷第1号被保険者数
資料：介護保険事業状況報告(各年度10月月報)





「新見市高齢者の暮らしと 意識に関する調査」

からみえる現状と課題

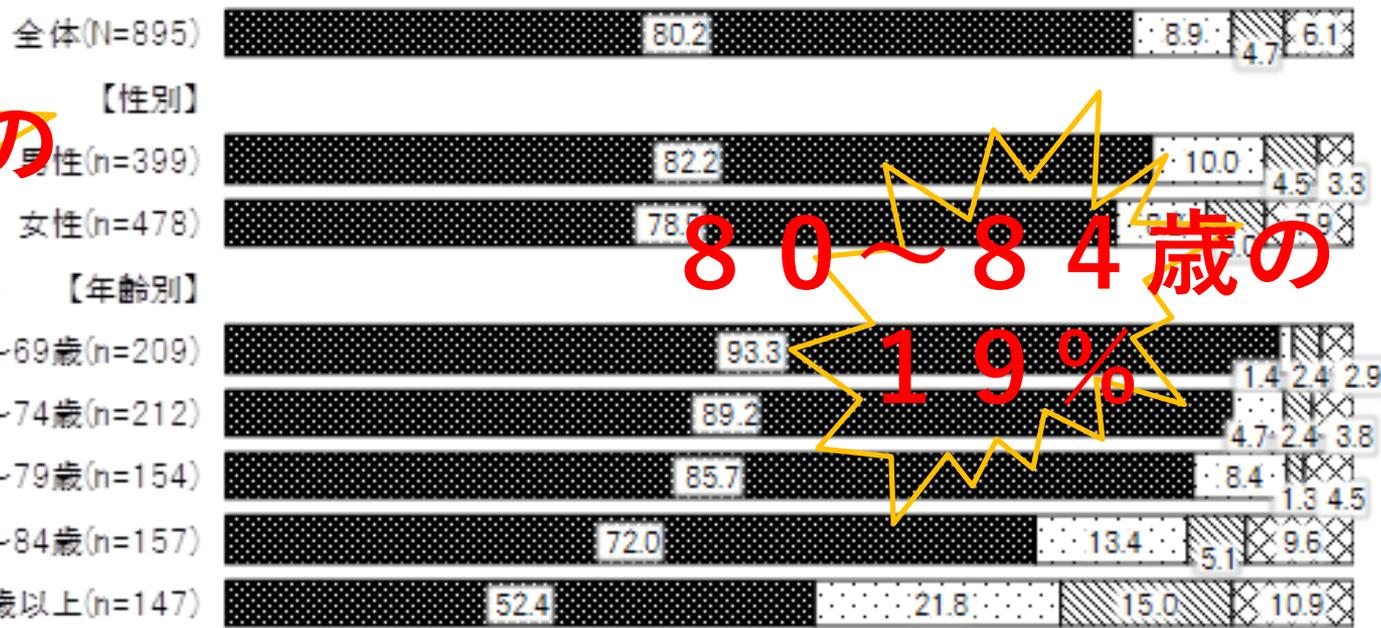




①介護の必要性

■ 必要ない (※1)
□ 必要だが受けていない (※2)
▨ 介護を受けている (※3)
◻ 無回答

凡例(%)



85歳以上の
37%

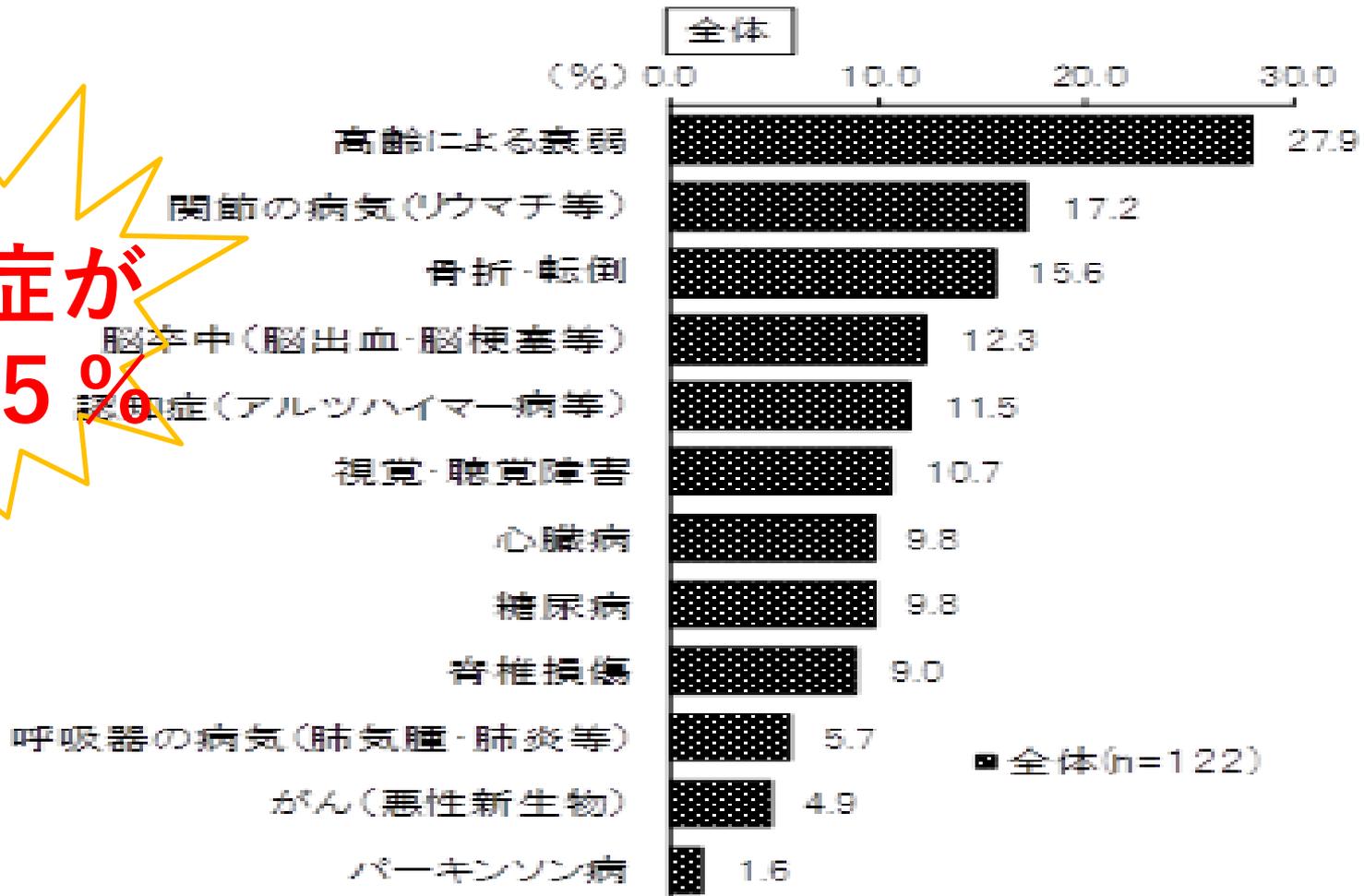
80~84歳の
19%





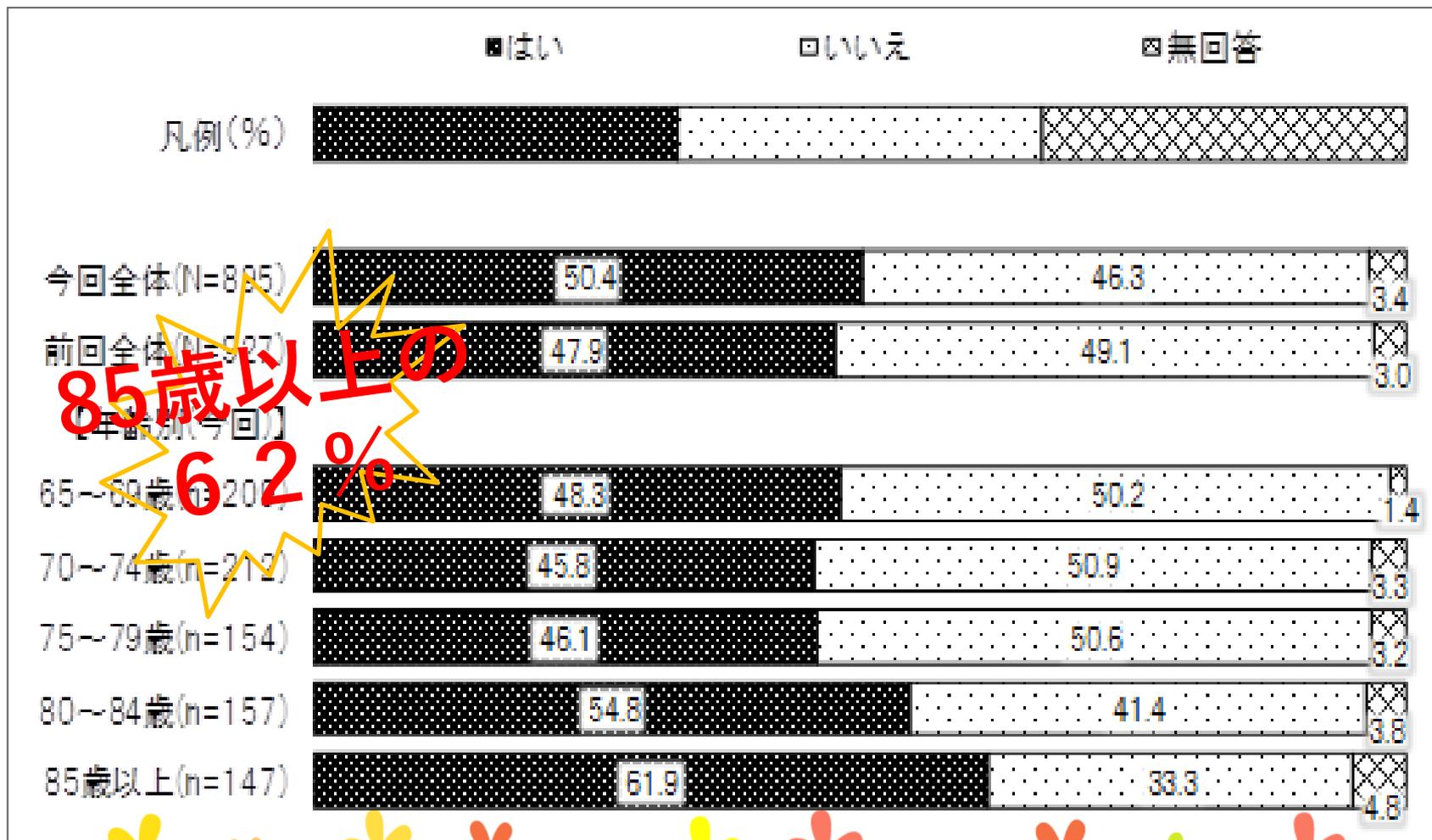
②介護・介助が必要になった原因

認知症が
11.5%





③物忘れが多いと感じることがありますか

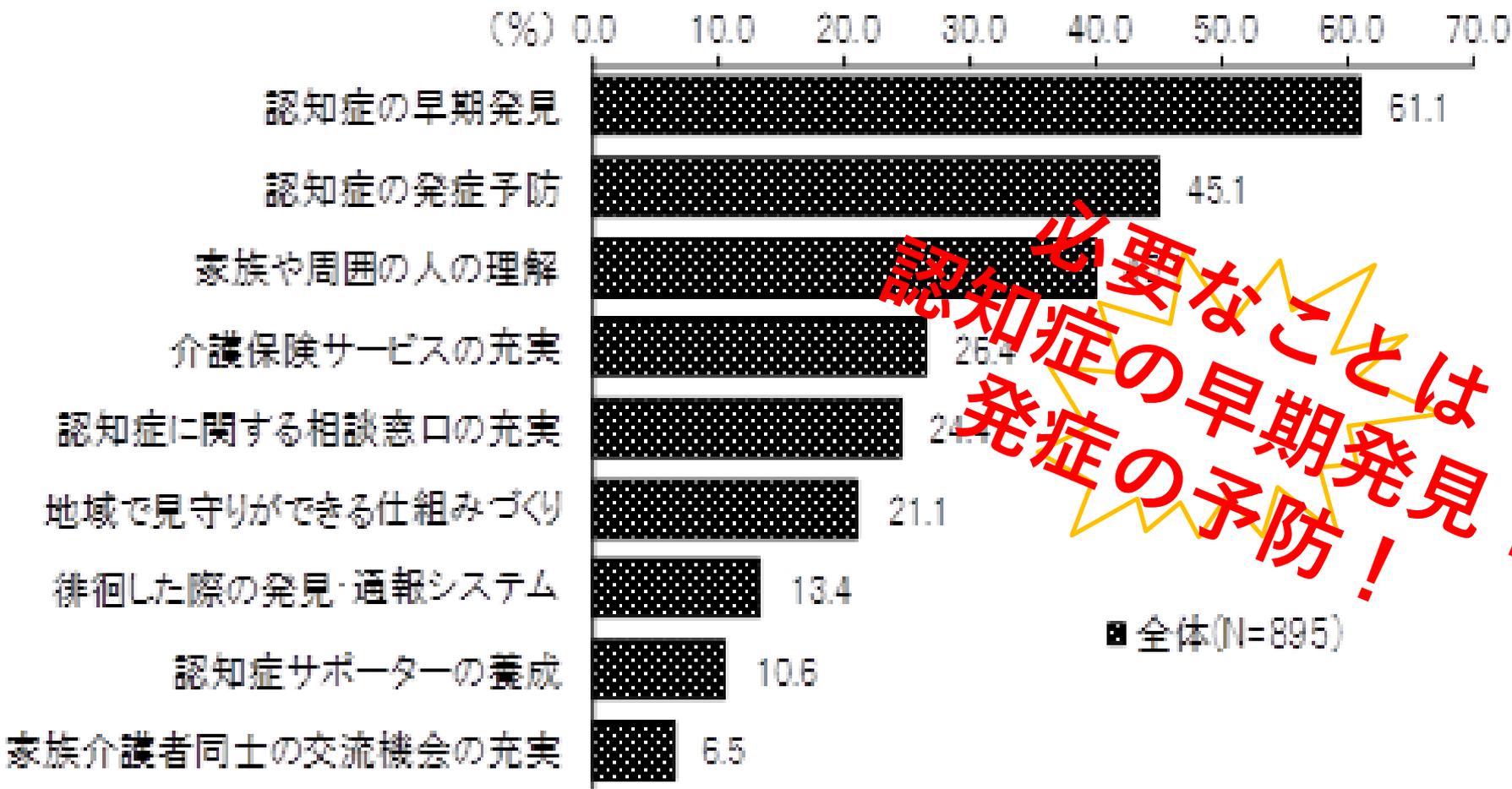


85歳以上の
62%





④必要だと思う認知症施策



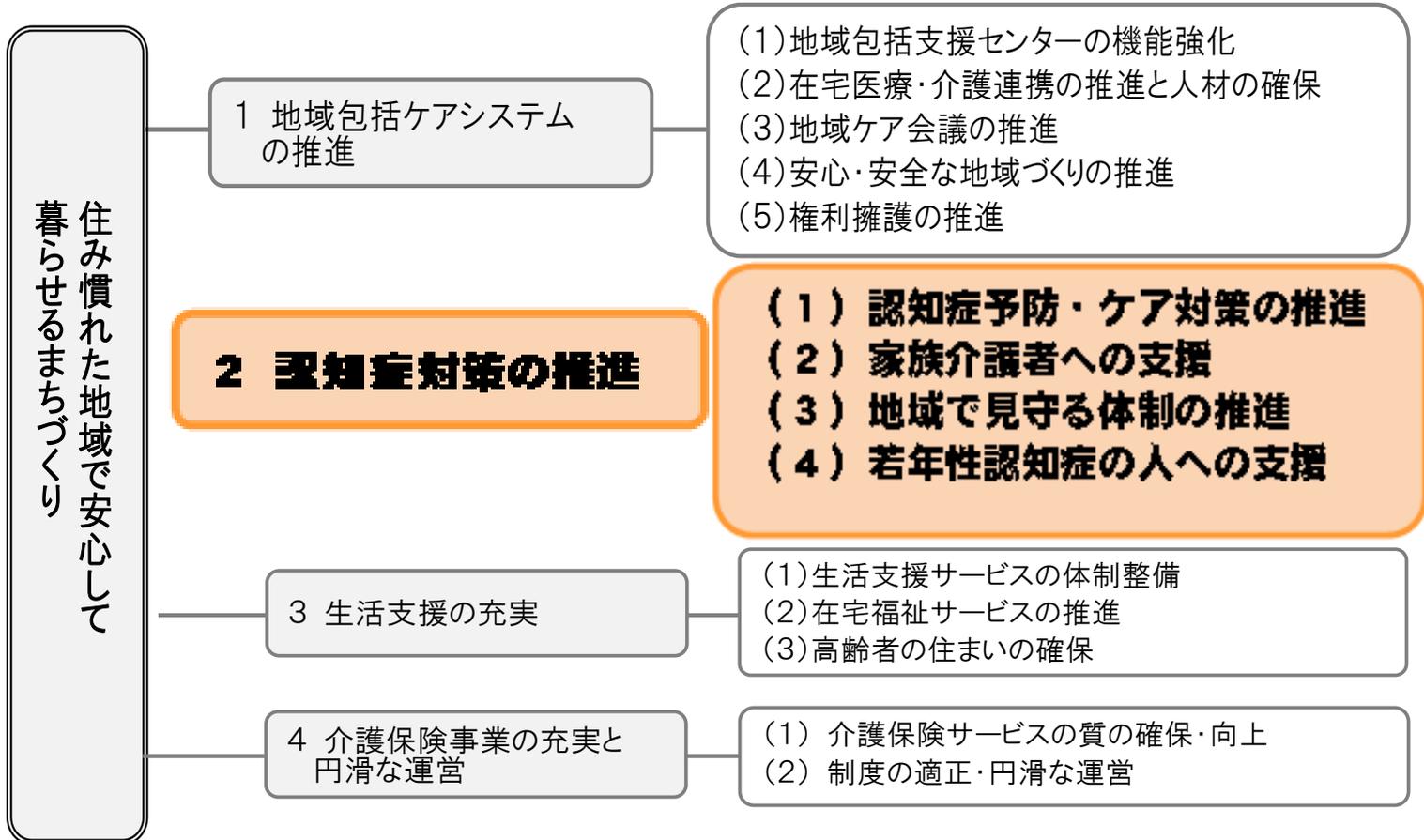


「新見市の 認知症への取り組み」





共に支え合い 笑顔があふれる あたたかいまち にいみ





①認知症予防・ケア対策の推進

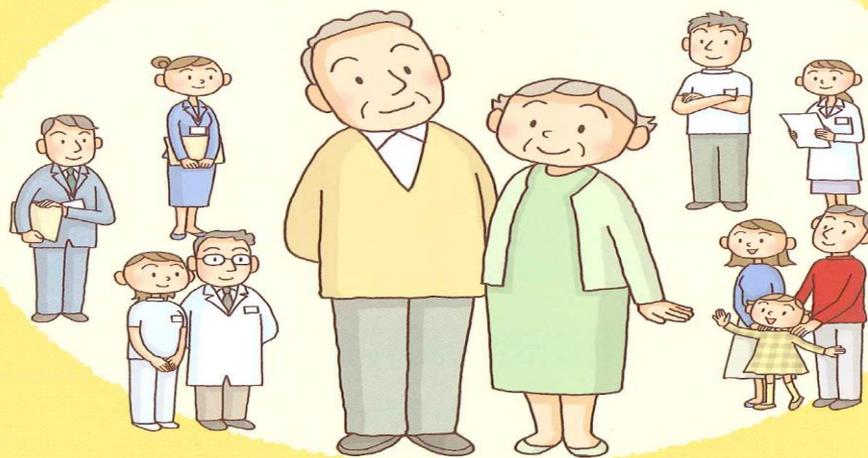
- ・認知症の早期診断・対応
- ・認知症の予防





認知症の困りごと・心配ごとに対応

認知症 初期集中支援チーム をご存じですか？



認知症初期集中支援チームとは

認知症初期集中支援チームは、認知症の人や認知症の疑いのある人、その家族のもとに訪問して、認知症についての困りごとや心配ごとなどの相談に対応する、認知症の専門家たちによって構成されたチームです。

認知症は誰もがなる可能性のある病気であり、早めの対応が必要です。ひとりで抱え込まず、まずは地域包括支援センターなどにご相談ください。





②家族介護者への支援

- 相談窓口の周知・体制整備
- 認知症対応型介護サービスの充実
- 家族介護者の負担の軽減





③地域で見守る体制の推進

- ・ **認知症サポーター養成講座の開催**
- ・ **認知症キャラバン・メイト連絡会の開催等**





認知症サポーター



5152人

認知症キャラバン・メイト

96人



令和3年2月18日現在

認知症サポーターキャラバン





④若年性認知症の人への支援

- 「おかやま若年性認知症支援センター」との連携



新見市には認知症の人や家族を支える仕組みがあります

認知症は早期発見、
早期対応が大切です

「あれ？」と思ったら
早めに相談しましょう

裏面のチェックリストを
参考にしてください

相談窓口

- かかりつけ医
- 新見市地域包括支援センター(72-6209)
- 新見市在宅医療・介護連携支援センター まんさく(88-8270)
- こころの医療 たいようの丘ホスピタル(0866-22-8300)
- 公益社団法人認知症の人と家族の会 岡山県支部
 - ・おかやま認知症コールセンター(086-801-4165)
 - ・おかやま若年性認知症支援センター(086-436-7830)

認知症サポート医

かかりつけ医

岡山県認知症疾患医療センター
(たいようの丘ホスピタル内)

新見市地域包括支援センター

認知症初期集中支援チーム
(地域包括支援センター内)

新見市在宅医療・介護連携支援センター
まんさく

居宅介護支援事業所

介護保険サービス
・デイサービス
・ホームヘルプサービス
など

心の健康相談
(備北保健所新見支所)

ふれあい・いきいきサロン

介護者のつどい

認知症カフェ

高齢者等見守りネットワーク

認知症サポーター

認知症の人とその家族





ご静聴
ありがとうございます
ございました



認知症の方が地域で安心して暮ら していくために

～社会福祉協議会の取組～

と き:令和3年3月8日(月)

と ころ:くろかみ

社会福祉法人 新見市社会福祉協議会
地域福祉推進課 上田 亮子



地域福祉活動計画の策定

第3次新見市地域福祉活動計画書

基本理念

にここに いきいき みんなでつくろう やさしいまち
—地域共生社会の実現に向けて—

基本目標

1. 福祉の心を育てよう
2. ともに支えあおう
3. 福祉環境の充実を図ろう



認知症の方など支援が必要な方への 理解促進の取組

■夏のボランティア体験



今年度は中止

中学生、高校生を対象に、市内福祉施設においてボランティア活動の機会を作り、当事者とのふれあう機会を提供します。

事前・事後研修会で福祉に関する学びの場を設けることで、高齢者、障害者への特性を理解するとともに「共に生きる」ことを考える機会を作ります。



出前福祉教室



社協職員の持つ専門性を生かし、学校、職場、地域団体などを対象に、認知症や高齢者の理解促進を行うため出前福祉教室を行います。

講座名	内容
高齢者疑似体験	疑似体験グッズを使用して高齢期にあらわれる体の変化を知り、高齢者に対する理解を深めます。
車いす体験	体験を通して車いす使用者の目線を知り、支援方法や、共に生きることについて考えます。
認知症について理解を深めよう!	認知症を正しく理解し、私たちにできることを一緒に考える機会をつくれます。

介護予防・認知症予防の取組

ふれあいいいきいきサロン(市受託事業)

介護予防、地域住民の交流・仲間づくりの促進を目的として身近な地域で誰もが参加しやすい場づくりを行います。



現在市内**80**サロン



無理なく気軽に!
歩いていける範囲で

ふれあいサロン推進における社協の支援

○活動助成金の支出

月1回**一人100円**を助成する
(要件)



- ・年6回以上実施計画があるサロン
- ・趣味活動に特定されていないこと
- ・社協と連携すること

○活動継続支援

- ・ふれあいサロン情報交換会の実施
- ・地区担当のサロン訪問、運営相談
- ・外部講師の紹介
- ・レクリエーション用具の貸し出し
- ・ふれあいサロンの保険への加入
- ・ふれあいサロンガイドブックの作成



気にしあい 支えあう活動の推進



■福祉委員の設置・・・行政地区に1名以上設置

地域のアンテナ役

問題の
早期発見

地域の
「ちょっとした変化」に気づき 伝えていただく!



福祉連絡会

- ・福祉委員・民生委員児童委員、地区社協関係者などが参加
- ・地域の福祉課題について共有

民生委員・児童委員
との連携づくり



気にしあい支えあう活動の推進

生活支援コーディネーターの配置

—生活支援体制整備事業(介護保険法)—

第1層生活支援コーディネーター 2名

市域全体・新見市社協職員(新見市より受託) 2名

第2層生活支援コーディネーター 18名

(日常生活圏域ごと)

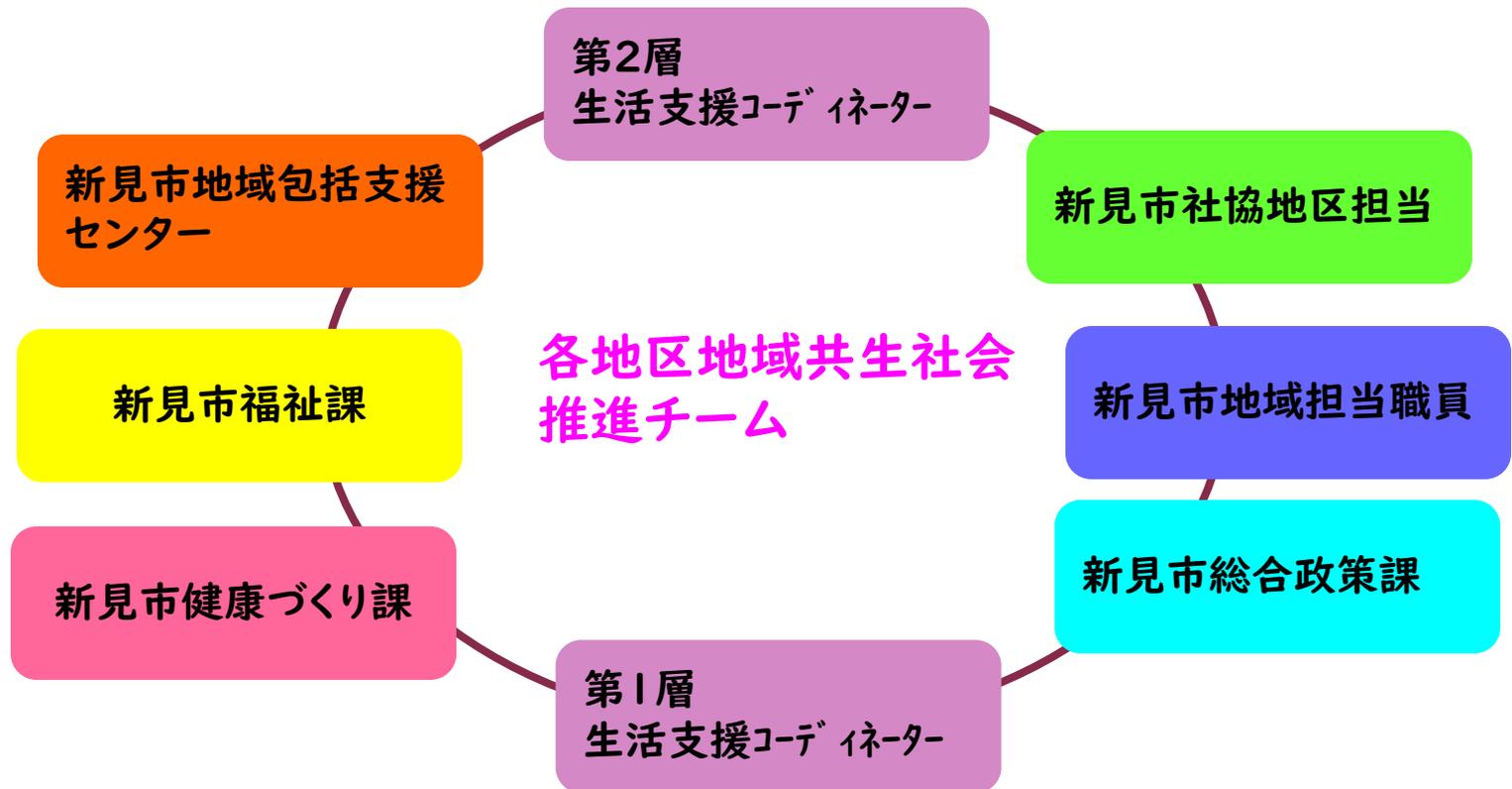
・新見地区

市民センター長、公民館長 14名

・新見市社協各支所長(新見市より受託) 4名

生活支援コーディネーターの役割

支え合い活動を推進するために、地域団体や行政等の関係機関と連携・協働し、地域の力を再発見し、地域住民が主体となり課題解決のための取組を創りだす支援を行い、住み慣れた地域でより暮らしやすくする地域づくりを進めていきます。



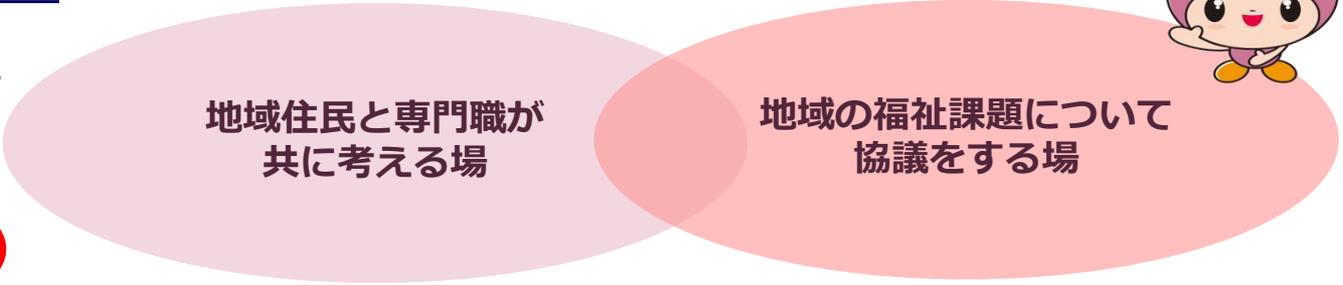
生活支援コーディネーター活動の具体的な取組

各地区に小地域ケア会議の設置を推進し、地域課題の把握や、課題解決のための協議を行い、実践活動の創出支援を行います。

小地域ケア会議 の設置状況

31地区
(39地区中)

小地域ケア会議の様子



小地域ケア会議とは

住民や地域の各団体代表や民生委員、福祉委員等を中心に、地域課題の共有と解決に向けて、生活支援コーディネーター、社会福祉協議会や行政も一緒に考える場です。

買物と病院受診に
困る人が出てきた

移動に困ってい
る人がいる

近所同士の繋が
りが薄くなった

身近な相談相手、
交流先がない

認知症が心配

人口減少で支え
合いができない

地域の見守りが必要
(独居・認知症)



- (1) 地域の困りごとや課題を抽出
- (2) 課題を集約し、みんなで共有
- (3) 課題の解決策を住民と社協・行政と一緒に協議
- (4) 課題解決へ向けた情報収集(つながる・学ぶ)
- (5) 課題解決へ向けた仕組みを検討(支える・つくる)

にいみ 暮らしを支えるサービス一覧表



平成30年11月20日 現在

○目次

- お弁当や食材を届けてほしい P 1 ~ 3
- パン移動販売 P 3
- 移動販売 P 4
- 掃除や片づけなどを手伝ってほしい P 5 ~ 6
- 食事を作ってほしい P 6
- 家で散髪をしてほしい P 7
- 見守り・安否確認 P 8 ~ 9
- 車に乗せてもらって出かけたいたい P 10 ~ 11
- ごみを取りに来てほしい P 12
- 灯油の配達 P 13 ~ 14



※生活支援業務内容情報提供書を提出していただいた団体や事業所等の情報を掲載しています。随時更新しますので、新たに掲載可能な団体や事業所などがあれば、新見市地域包括支援センター、または新見市社会福祉協議会へご連絡ください。

<お弁当や食材を届けてほしい>



お弁当や食材をお届けします！

業者が自宅にお弁当や食材を届けてくれます。

業者名 (名称)	TEL	配達エリア	料金	その他
どんぶり	(0867) 72-8238	正田(正田郵便局付近)	弁当 昼:450円 夕:550円	定休日:日曜・祝祭日 配達時間の指定は不可
		高尾(新見インター付近)	おかずのみ 昼:400円 夕:500円	
福祉ワークセンター阿新	(0867) 71-2122	新見・神郷・皆多支局管内(一部) ※片道20~30分以内の範囲 エリアについては要相談	弁当 1食 おかずのみ 500円 400円	定休日:土・日・祝祭日 配達時間:10:40~12:00
ファミストアー	(0867) 72-0506	熊谷地区 高尾・西方・正田方面	弁当 1食 550円 店で取り扱っているものなら一緒に配達可能	定休日:日曜日 配達時間:11:30~12:30頃 細かい時間指定不可
ほっかほっか亭	(0867) 71-0025	上市~唐松(一部) ※エリアについては要相談	弁当 1食 340円~	配達料:300円 配達時間:11:00~13:00
本家かまどや	(0867) 72-3848	新見中心部、神郷一部地区 ※エリアについては要相談	弁当 1食 300円~	配達時間:11:00~21:00
宮本ストアー	(0867) 72-4097	新見市内 場所・配達時間は要相談	弁当 1食 500円 食品・日用品も一緒に配達可能	定休日:日曜日・年末年始 不定休あり
協同組合にいみプラザ	(0867) 72-1117	高尾・新見・金谷・西方・ 正田・上市	購入物宅配 プラザ会員限定 宅配料無料 平日15時までの購入物をその日の16時~18時頃の 間に自宅に配達	日曜・祝日は宅配サービスは休み 冷凍食品・一部生鮮食品など 配達できない物あり 細かい時間指定不可

※料金は税込です。内容など詳しいことは業者へ直接お問い合わせください。

-1-

<お弁当や食材を届けてほしい>

業者名 (名称)	TEL	配達エリア	料金	その他
大住 屋待亭	(0867) 98-3105	小阪部地内	弁当 1食 360円~	定休日:日・祝祭日 配達時間:11:00~11:45頃 個別配達是要相談
		山田産業 (それどこ?新見?)	田治部地区全域 大佐・管生・上熊谷地区の一部	
佐々木ストアー	(0867) 94-2408	矢田地区	弁当 1食 540円 食品・日用品も一緒に配達可能	定休日:水・土・日 配達時間:11:00~12:30頃
皆西 皆西御趣膳 水上	(0867) 94-2352	皆西矢神地区 神郷坂根地区	弁当 1食 500円~ 食品・日用品も一緒に配達可能	定休日:日曜日 個別配達是要相談
		みすみストアー	八島・畑木地区 皆多町萩尾地区の一部	
新見市 おかやまコープ (たべてん便)	0120-014-899	おかやまコープ新見センター (石壁)を中心に10キロ圏内	おかずのみ 1人分(5日分) 3,029円~ 2人分(5日分) 5,616円~ 弁当 1人分(5日分) 2,878円 2人分(5日分) 5,313円	夕食宅配弁当 毎日午後~18時までに配達 月~金曜日の5日単位での注文
		新見市 おかやまコープ (宅配事業)	市内全域	購入物宅配 週1回カタログ注文した食品・日用品を 自宅(個配)や指定場所(班配)に配達 個配手数料 840円(月額) 班配手数料 無料
さくらメディカル (美和コーポレーション)	(0867) 71-0661	市内全域	栄養管理弁当 おかずのみ 578円~ 介護食・腎臓病食・栄養調整食・ミキサー食などあり	冷凍弁当・真空パック弁当 送料・配達手数料別途必要 定休日:土・日・祝日・夏季休暇 年末年始

※料金は税込です。内容など詳しいことは業者へ直接お問い合わせください。

-2-



小地域ケア会議からはじまった
認知症についての取組紹介

神郷南地区 認知症サポーター養成講座

取組紹介 ～研修会～

神郷南地区

H27年度

小地域ケア会議で地域全体で認知症への理解を深めようと決まる



認知症への理解を深める取組はじまる

- ①研修会…認知症サポーター養成講座を公民館分館単位で実施
- ②広報啓発…かわら版を作成し、地域全体に活動を周知

小地域ケア会議からはじまった 認知症についての取組紹介

上市地区

- ・お話し訪問活動
- ・認知症サポーター養成講座
- ・認知症に関する研修会

取組紹介 ～見守り活動～

上市地区

※H27年度 福祉に関するアンケートを実施（全戸対象）



第1次小地域福祉活動計画

平成28年度 小地域福祉活動計画 策定
(3か年)

平成29年度 防災&見守りマップづくり
で見守り活動の必要性を研修

災害時に見守りが
必要な人は、日頃か
ら見守りが必要!

平成30年度 “お話訪問活動” 開始

上市地区 「お話訪問活動」

◇実施団体 上市地区社会福祉協議会

◇実施開始 平成30年12月

◇対象者 見守りが必要な方で活動に同意をしている方

◇お話訪問対象者 29名(現在24名)

(活動内容)

- ・月に1回、お話訪問ボランティアが2名1組で、自宅に訪問
- ・訪問状況を記録用紙に記入し、上市市民センターへ届ける
- ・支援が必要な方がいた場合、地区社協役員や民生委員が対応する



認知症サポーター養成講座

平成30年2月25日 81名受講



認知症に関する研修会
(新見市社協ピオーラ座)
令和2年2月1日 84名参加



お話訪問活動の際に、ちょっとした
異変に気づき、民生委員等につな
ぎ早期に支援ができた事例あり

認知症の方への支援①

日常生活自立支援事業（県社協受託事業）

1 目的

認知症の高齢者や障がい者など、判断能力が不十分となっている方が地域で自立した生活を送ることができるよう、福祉サービスの利用援助や金銭管理を行い、地域で長く安心して生活できる環境をつくる。

2 内容

利用希望者と契約を結び、定期的な訪問・面接を実施

◇福祉サービスの利用援助：情報提供や助言、利用手続き支援

◇日常的な金銭管理：毎日の生活に必要な金銭の管理

◇書類等の預かりサービス：通帳や実印などの預かり

◇その他、日常生活全般の相談援助

社協が実施する諸事業、他機関との連携

相談支援事業実務者連絡会議

認知症の方への支援②

法人後見・権利擁護推進事業 (市委託事業)

1 目的

「成年後見制度」に基づき、判断能力が不十分な高齢者や障がい者などの権利擁護支援を行う。

また、成年後見に関する相談に応じ、同制度の普及啓発や利用促進を図るとともに、地域住民や関係機関と連携し、権利擁護の推進を図る。

2 内容

①法人後見

社協が成年後見人等となり、金銭管理や契約などの後見行為を行う

②新見市成年後見相談センター運営

成年後見制度活用に関する助言等情報提供や、成年後見制度の普及啓発を行う。

認知症の方への支援

1 介護保険事業

- ①居宅介護支援(ケアマネージャー) 中央・神郷
- ②訪問介護(ホームヘルパー) 中央・神郷
- ③通所介護(デイサービス) 中央・神郷
- ④訪問入浴介護 中央



2 生活支援事業

- ①家族介護者のつどい・
くつろぎの家
- ②新見市社協高齢者等生活応援
事業

概ね65歳以上のひとり暮らし高齢者等に対する家事等の支援



皆さまの今後のますますの
ご活躍をお祈りします!!



ご静聴ありがとうございました。

Q 6. 認知症の方や家族に対して取り組んでいることがありましたら教えてください。また、取り組んでほしいことなどありましたらお書きください。

[]

Q 7. 今回のような「会場参加とWeb参加を併用した研修会」の開催について、どうお考えになっているか教えてください。該当する項目すべてに○を付けてください。

- ① 会場参加があるので参加しやすい。
- ② Web参加できるので参加しやすい。
- ③ Web参加したいが、ケアキャビネットに入っていないので仕方なく会場参加している。
- ④ Zoom 利用なら Web 参加したい。
- ⑤ 会場参加も Web 参加もどちらも参加しやすい。
- ⑥ 会場参加も Web 参加もどちらも参加しにくい。→理由を教えてください

[]

Q 8. その他どんなことでも、ご意見がありましたらお聞かせください。

[]

☆アンケートにご協力いただきありがとうございました。

大変申し訳ありませんが、集計の都合上3月15日までにご返送ください。